



The Japan Council of Local Authorities for
International Relations, Singapore

シンガポールの政策 経済産業政策編

(2020年2月) 一般財団法人自治体国際化協会 シンガポール事務所

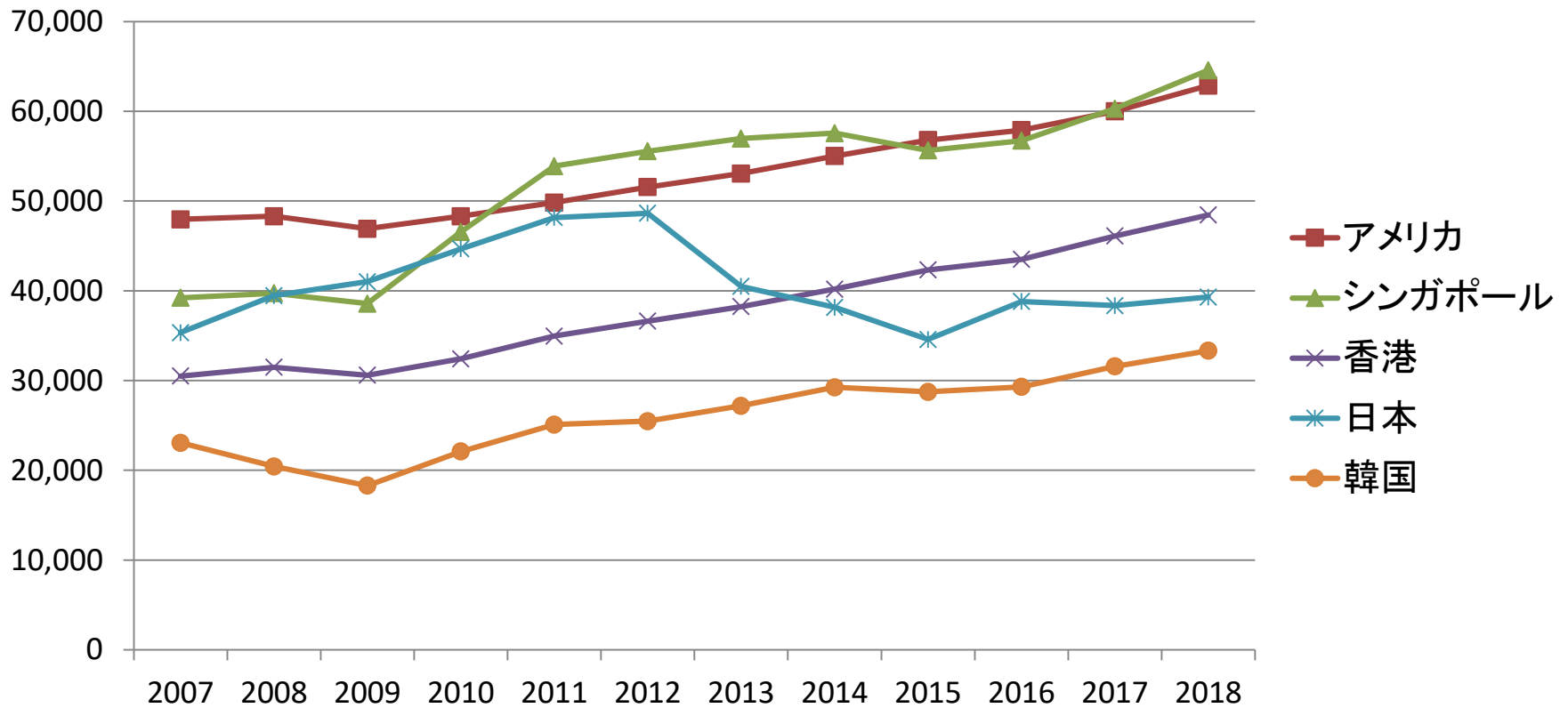
目次

1. シンガポール経済の現状
2. シンガポール経済開発の特徴
3. シンガポール経済開発の歩み
4. 国家戦略：新成長戦略（2017年）
5. 【参考資料】シンガポール産業の主要データ

1. シンガポール経済の現状

(1) **国民1人当たりGDP(2018年)** 約US\$64,578

世界第8位 ※日本:約US\$39,303(世界第26位)



<出典 IMF-World Economic Outlook Databases(2020.2時点作成)>

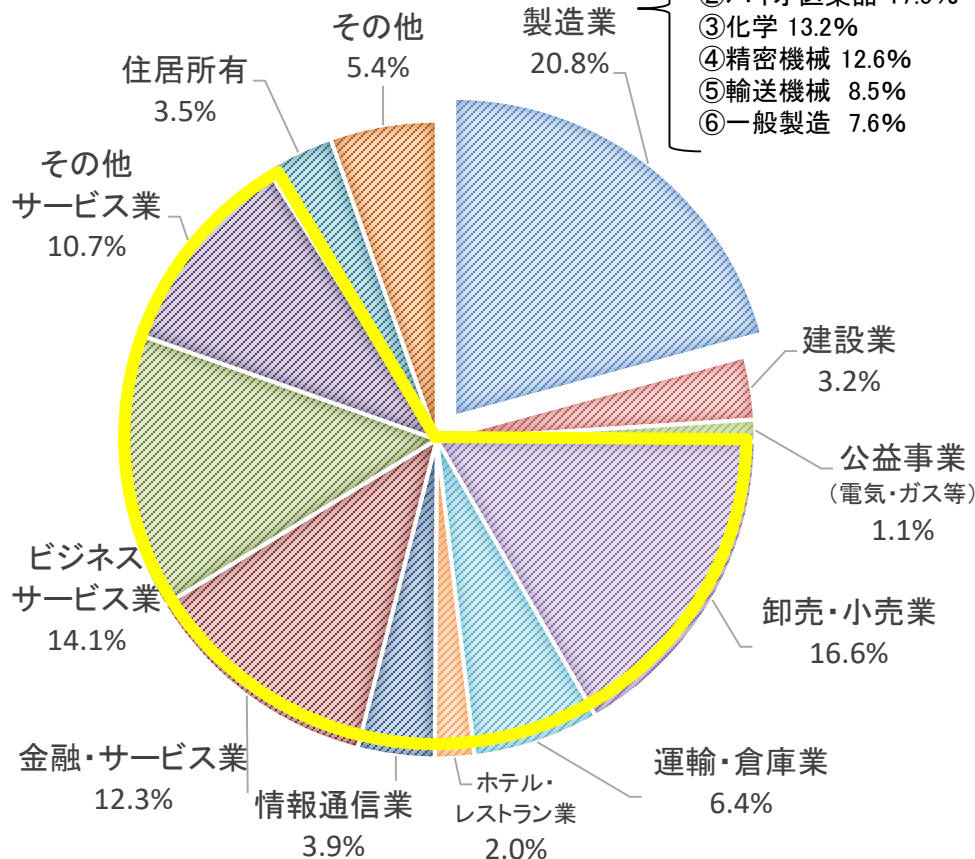
1. シンガポール経済の現状

(2) 産業別GDP構成比(2018年)

※黄色着色部分はサービス関連部門

※製造業内訳
(付加価値含む値)

- ①電気・電子 40.6%
- ②バイオ医薬品 17.5%
- ③化学 13.2%
- ④精密機械 12.6%
- ⑤輸送機械 8.5%
- ⑥一般製造 7.6%



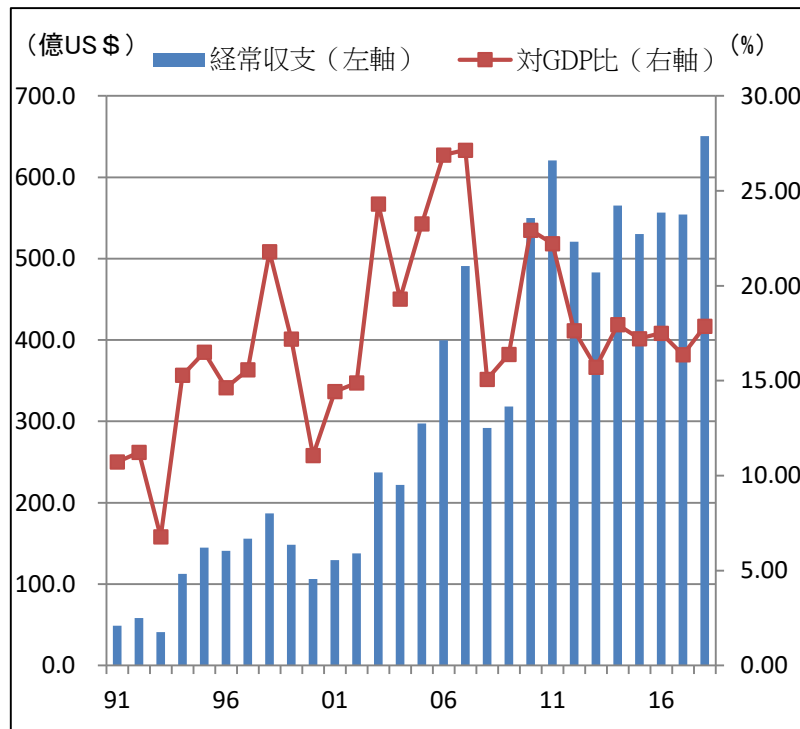
<出典 シンガポール通商産業省のHPより作成>

順位	部門	額 (\$100万)	構成比 (%)
1	製造業	102,251.6	20.8%
2	卸売・小売業	81,774.5	16.6%
3	ビジネスサービス業	69,045.7	14.1%
4	金融サービス業	60,222.3	12.3%
5	その他サービス業	52,390.5	10.7%
6	運輸・倉庫業	31,360.1	6.4%
7	情報通信業	19,061.3	3.9%
8	住居所有	17,172.4	3.5%
9	建設業	15,962.9	3.2%
10	ホテル・レストラン業	9,735.3	2.0%
11	公益事業(電気・ガス等)	5,571.3	1.1%
12	その他	26,626.6	5.4%
計		447,283.5	100.0%

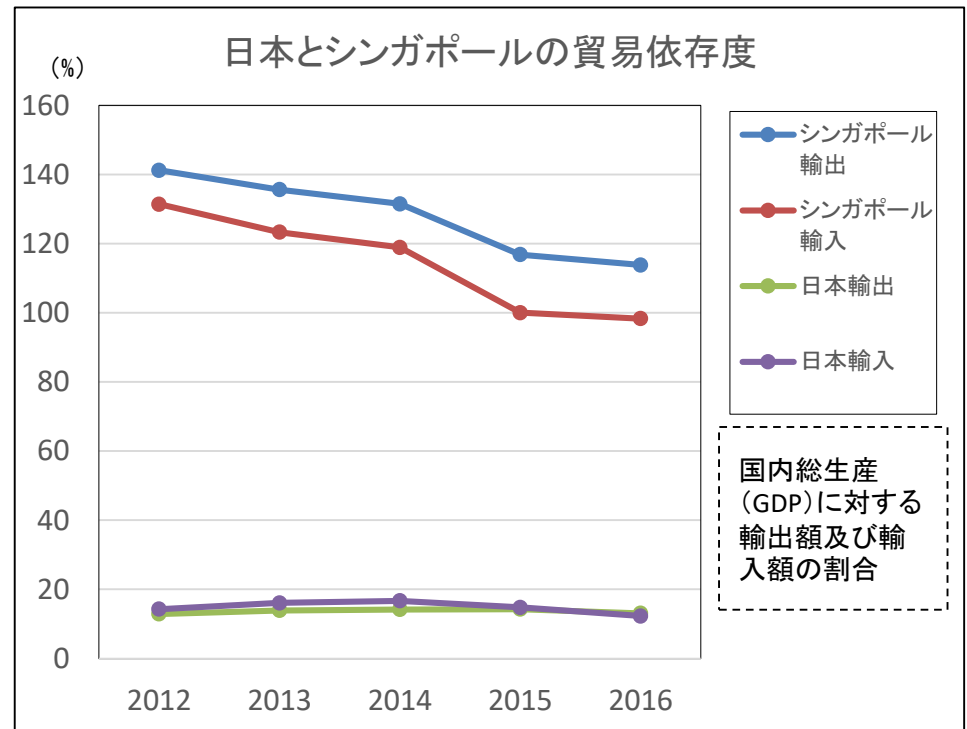
1. シンガポール経済の現状

(3) 経常収支と輸出依存度の推移

シンガポールの経常収支



シンガポールと日本の輸出・輸入依存度



<出典 IMF-World Economic Outlook Databases (2019年4月版)>

<出典 総務省「世界の統計2019」>

2. シンガポール経済開発の特徴

「国家主導型」の経済開発で 建国後、急速に発展

- ① 集中的な産業インフラ整備
- ② 積極的な外資導入政策
- ③ 柔軟な産業構造の転換・改革

2. シンガポール経済開発の特徴

強み

- ① 地理的優位性
- ② 豊富な人材(高教育水準、英語)
- ③ 法人税等の税制優遇
- ④ 強力な政府系企業が存在
- ⑤ 良好なインフラ整備・生活環境
- ⑥ 資金調達が容易
- ⑦ 政府の迅速な意思決定
- ⑧ 外国人雇用の容易さ
- ⑨ 自由化水準の高さと透明度
- ⑩ 政治・社会の安定性
- ⑪ 産業集積
- ⑫ 広汎なFTA・投資協定網

弱み

- ① 人件費・不動産コストの高さ
- ② 国土の狭さ
- ③ エネルギーの対外依存
- ④ 天然資源がない
- ⑤ 水、食料の対外依存
- ⑥ 国際経済の影響大

<参考: シンガポール経済の動向 (JETRO)>

(2) 経済開発の特徴（強力な政府系企業）

強力な政府系企業（GLC）

Government Linked Company

- 1959年以降、工業化の推進・外資の合併先として設立
→ シンガポールの経済発展を牽引
- 株式会社形態
→ 政府又は政府系持株会社（テマセク等）から出資
→ 人事面も政府によるコントロール
- 主なGLC



〈通信〉



〈水道・電気・ガス〉



〈メディア〉



〈航空〉



〈不動産〉



〈港湾〉



〈銀行〉

2. シンガポール経済開発の特徴

積極的な外資誘致施策を展開

○法人税率17%（アジアで2番目に低率）

○豊富な企業支援制度

■ 優遇税制

- ・ **パイオニア・インセンティブ制度(PC)**

先進的な研究や開発を行い、シンガポールに経済的に貢献する企業が対象

- ・ **地域・国際統括本部向け優遇制度(RHQ / IHQ)**

シンガポールに国際統括拠点を置く企業が対象

- ・ **認定ファイナンス&トレジャリーセンターに対する税制優遇制度(FTC)**

シンガポール国外の関連会社等へ金融・財務サービスを提供する企業が対象

■ 助成金制度

- ・ **企業向け研究開発支援制度(RISC)**

シンガポール経済に貢献し、シンガポールの研究開発能力の向上に資する研究について、研究開発費用や人件費を助成

- ・ **企業向け研修助成金(TGC)**

従業員の能力開発にかかる研修費用を助成

2. シンガポール経済開発の特徴

○経済産業政策にかかる政府組織

貿易産業省 (MTI)



主な役割: 経済・産業政策の立案及び調整

※具体的なプログラムの立案・実施は、管下の法定機関等



経済開発庁
EDB



シンガポール企業庁
Enterprise Singapore



科学技術研究庁
A*Star

など

国際企業庁 (IE Singapore) と規格生産性革新庁 (SPRING) が2018年4月に統合

【業務: 経済に関するあらゆる分野】

各種貿易政策 (アジア域内貿易投資促進、WTO・MTN・FTA関連政策など)、内国取引、消費者保護、工業団地、観光、国際ビジネス開発、産業開発政策、R&Dなど

3. シンガポール経済開発の歩み

年代	工業化期	政府の政策
1950s～ 1960s前半	輸入代替期	経済発展を目指した産業創出・雇用創出 ⇒造船や石油精製等の 工場誘致
1960s後半 ～1979年	輸出志向期	低コストの 労働集約型産業 が発展(電機・電子部品等) ⇒ 国際加工センター としての地位を確立
1979年～ 2001年	産業構造高度 化期	労働集約型 から 資本・技術集約型 への転換 ⇒ 資本・技術集約型産業 (R&D・ハイテク)が発展 ○産業構造高度化戦略(1979年)
2001年～ 2009年	経済再生期	IT関連輸出の急激な減少などで不況に ⇒ 経済戦略の抜本的な見直しへ ○ 経済再生委員会(ERC)設立(2001年) ⇒ 「成長戦略」 を策定(2003年) →国民1人当たりGDPアジア第1位(2007年)
2010年～	新たな成長局 面期	世界金融危機の影響で経済危機に直面 ○ 経済戦略委員会(ESC)設立(2009年) ⇒ 「成長戦略」 を策定(2010年) ○ 未来経済委員会(CFE)設立(2015年) ⇒ 「新成長戦略」 を策定(2017年) ※詳細は後述

4. 国家戦略：新成長戦略（2017年）

未来経済委員会（CFE）が、2017年2月に提言を発表

目標：年2～3%のGDP成長率達成へ

⇒業界ごとに特化した労働生産性向上の取り組みを策定、
国を挙げてイノベーションを促進。

新目標と目指す国家像

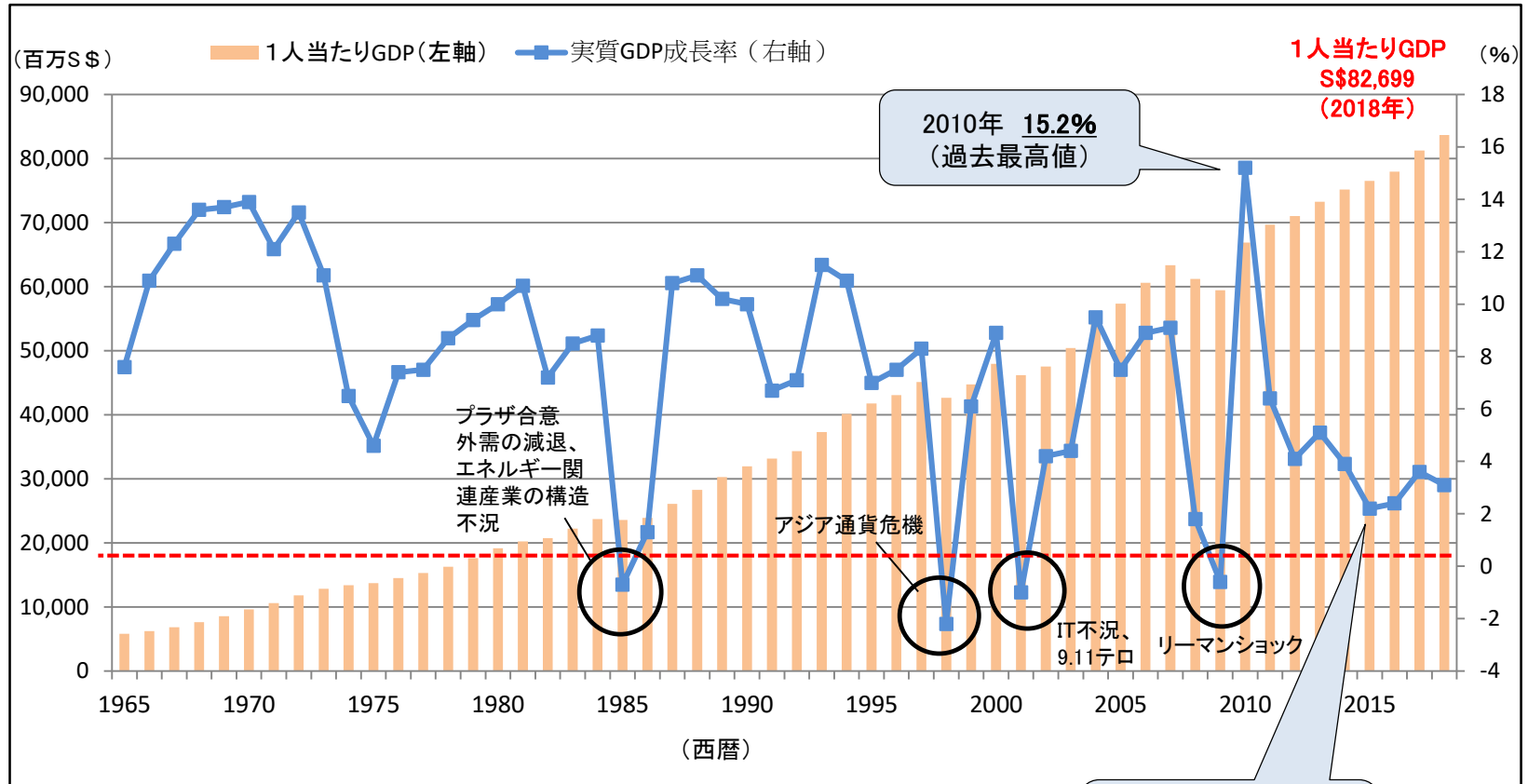
- 年2～3%のGDP成長率達成。GDPに占める製造業の割合20%を維持
- 目指すは「次世代のパイオニア」。オープンで世界と相互接続した価値創造型の経済を構築する。
- 全ての国民に、豊富な機会、持続的な賃金上昇、有意義なキャリアを提供する。

目標達成のための7つの戦略

- ①国際関係の深化と多角化
- ②労働者の継続的な技術習得とその活用の強化
- ③企業のイノベーション振興と事業拡大の促進
- ④デジタル技術能力の強化
- ⑤都市の活性化とコネクティビティの強化
- ⑥23業種の産業変革マップ（ITM）の策定と導入
- ⑦イノベーションのためのパートナーシップ構築の促進

5. 【参考資料】シンガポール産業の主要データ

(1) 実質GDP成長率と1人当たりGDPの推移



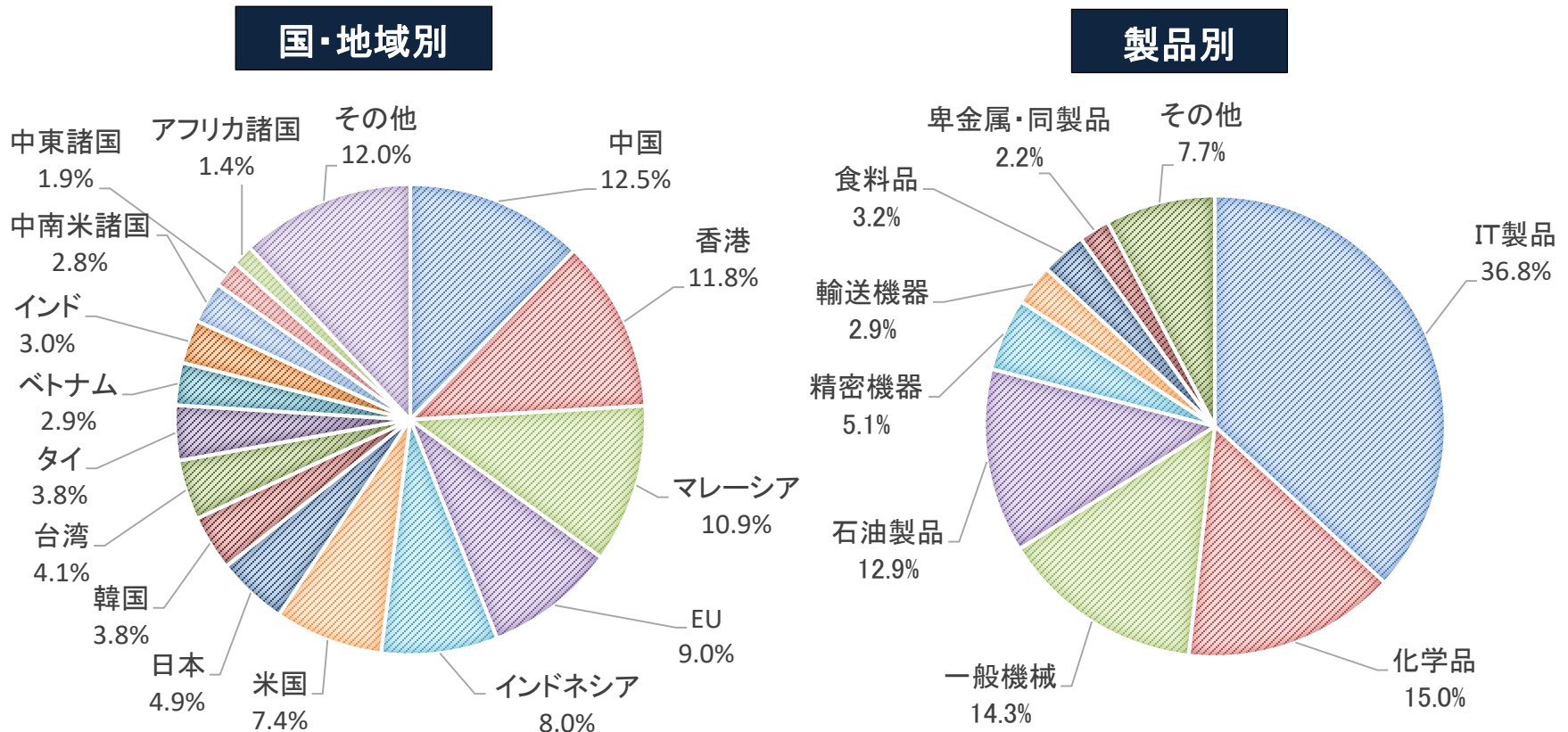
<出典 シンガポール統計局HP>

2015年 **1.9%**
 (リーマンショック時以
 来の低成長)

5. 【参考資料】シンガポール産業の主要データ

(2) 輸出の概況(国別・品目別内訳)

輸出額(2018年): S\$555,665百万(前年比+7.9%)



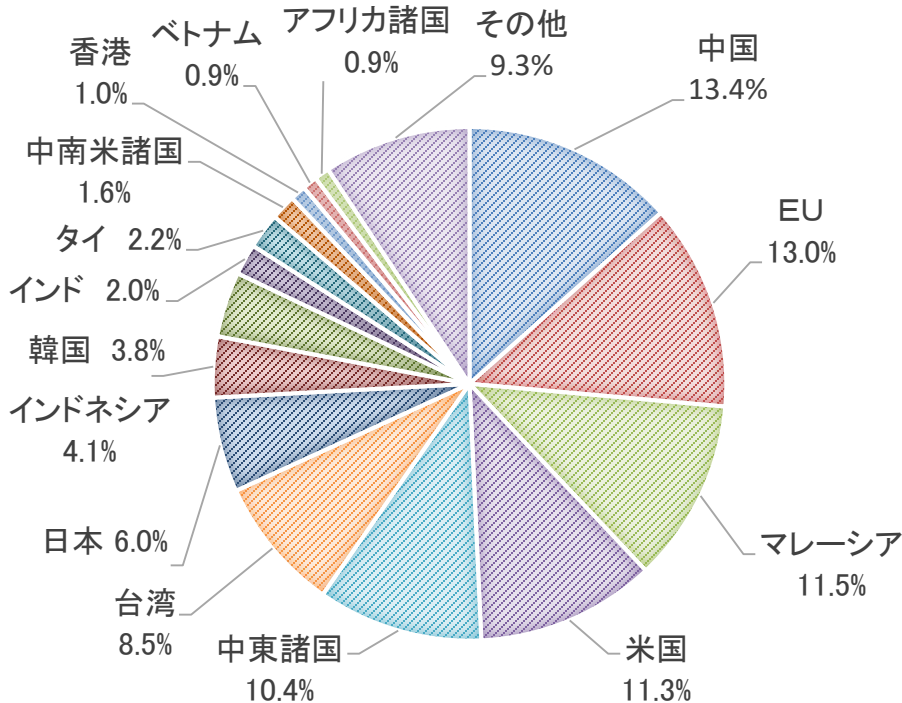
<出典 JETRO シンガポール概況と日系企業の進出動向よりグラフ作成>

5. 【参考資料】シンガポール産業の主要データ

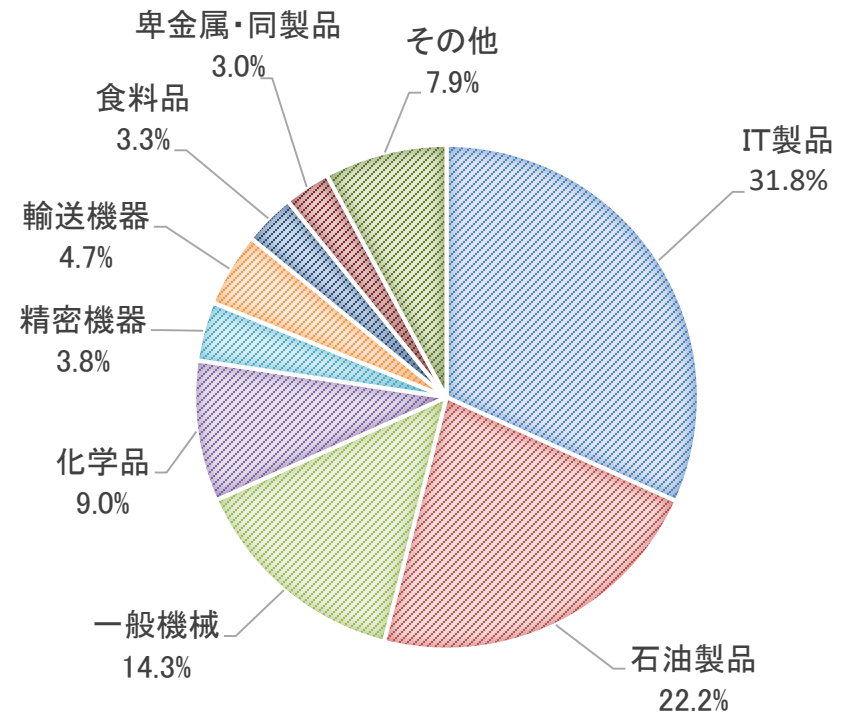
(3) 輸入の概況(国別・品目別内訳)

輸入額(2018年): S\$500,194百万(前年比+10.6%)

国・地域別



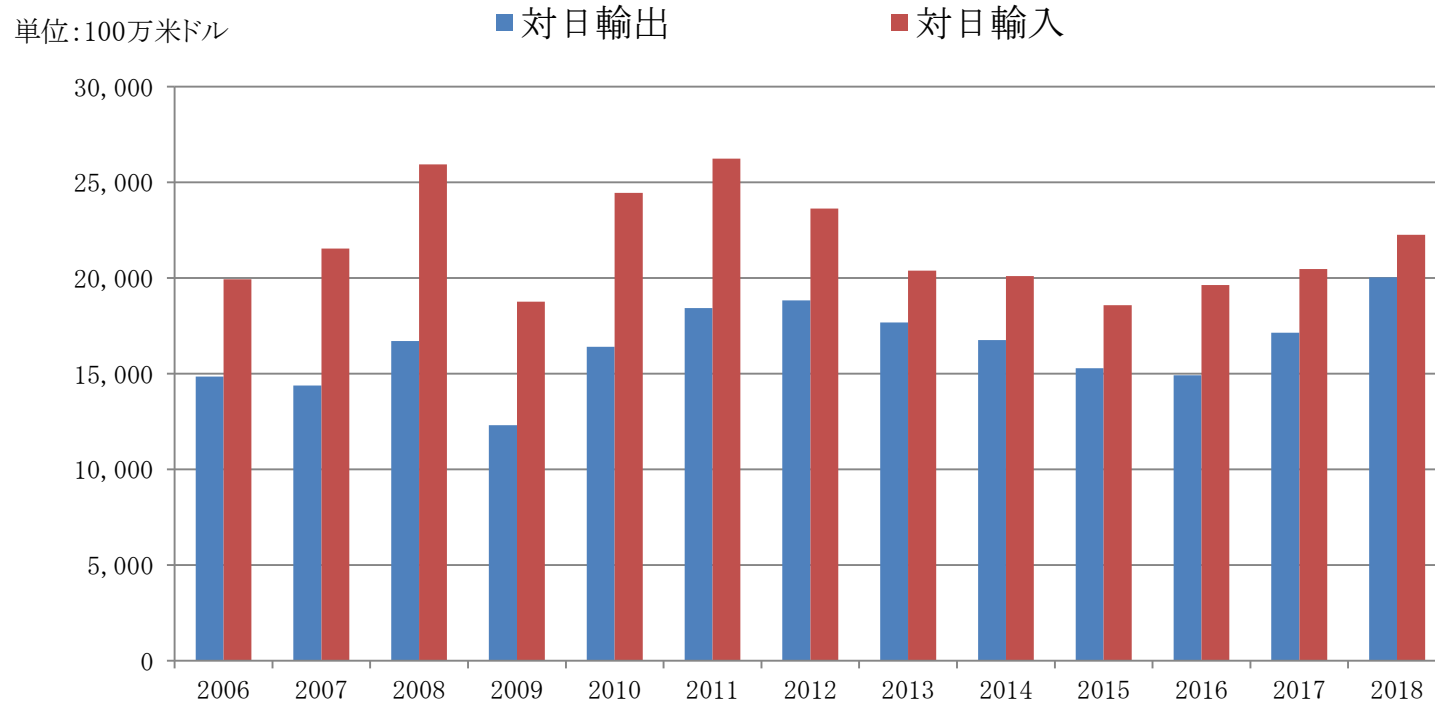
製品別



<出典 JETRO シンガポール概況と日系企業の進出動向よりグラフ作成>

5. 【参考資料】シンガポール産業の主要データ

(4)シンガポールの対日貿易額



日本からの主な輸入品目:電気機器、一般機械等
 日本への主な輸出品目:電気機器、鉱物性燃料等

出典: 在シンガポール日本大使館、JETRO

シンガポール政策 (経済産業政策編)

E N D

～ ご清聴ありがとうございました ～



The Japan Council of Local Authorities for
International Relations, Singapore